

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	岐阜市立東長良中学校		
実 施 期 間	平成25年10月26日(土)～11月15日(金)		
実 施 概 要	①「自己創生の日」(総合的な学習の時間)10月26日(土) ②「わが校報告会」(中間報告会)11月15日(金)		
実 施 内 容	学習・取組の分野 ■自然      ■歴史      ■文化      ■産業      □その他		
	公開の方法 ■授業公開   ■成果発表   ■交流活動   □講演会等 □地域行事等参加   □その他		
来 校 者 数	保 護 者	256人	計 276人
	地域関係者	20人	
実 施 状 況	①昨年度まで実施してきた「キャリアワークショップ」から総合的な学習の時間の学びを色濃く打ち出した「自己創生の日」を定め、地域で活躍するお招きして体験活動を行った。4月からテーマを決め、各学級で取り組んできたテーマに基づき、今までの学びを深めるためにふさわしいゲストを学級担任と生徒が話し合いながら講師の先生方を選出した。1年生においては、学年で防災にかかわる学習を進めている。地域の消防団、水防団、消防署の方々に来ていただき、実演や講習を行っていただいた。2・3年生については、「食文化」「環境」「国際」「スポーツ」「文化」など様々な分野の地域のスペシャリストを招待して、体験や講演を行っていただいた。 ②本発表や中間報告会で大切にしてきたことは、生徒と共に創り上げることである。生徒と共に創り上げる学習活動や学級活動を教育関係者だけではなく保護者や地域の方々にも広く見ていただくことを大切にしてきた。本年度も多くの保護者、地域の方々に参観していただくことができた。		
成果及び課題	①1年生では、総合的な学習の時間を利用して、地域の水防団、消防団の皆さんと触れ合う機会を定期的にもって関わりを深めてきた。今回は、岐阜県防災課、恵那市防災研究会、岐阜大学など防災に携わる様々なスペシャリストに来ていただき、東日本大震災から学ぶことや地震に強い建築物の構造など多面的・多角的に防災について学び、地域防災と関連させながら学習を進めることができた。1年生で学んだ地域防災を2・3年生でもどのようにつなげ、広げていくかが今後の課題である。 ②自分たちの学級が力を注いできた活動を発表した学び舎公開では、平日にもかかわらず、保護者の方々が来校くださり、生徒の一生懸命な姿を見ていただけた。平日ということもあり、例年と比較して保護者の方々の参加が少なかった。来年度は、休日に開催することも視野に入れ、生徒たちの身に付けてきた力を保護者の方々にも見ていただけるよう、日程等の調整も行っていきたいと考えている。		